

**日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会
GEWEX 小委員会 第 25 期第 4 回会合 議事要旨**

日時：令和 5 年 7 月 28 日（金） 10:00-12:00

会場：遠隔会議（Zoom）

（主催会場：東大大気海洋研究所気候システム研究系高藪研究室（柏キャンパス））

出席委員：高藪 縁委員長，沖 理子，荻野 慎也，鼎 信次郎幹事，佐藤 友徳，重 尚一，大
楽 浩司，高橋 洋，高谷 祐平幹事，寺尾 徹，仲江川 敏之，増永 浩彦副委員長，松本 淳副
委員長，森 修一，山田 朋人，米山 邦夫（出席委員数 16 名，名簿順、定足数以上で成立）
欠席委員：沖 大幹，梶川 義幸，金 炯俊，田中 賢治，樋口 篤志、芳村 圭（欠席委員数 6
名）

議題：（配布資料 1）

1. 議事要旨および会議の録音の取り扱いについて
2. GEWEX 国際会議の実施計画について
3. GPEX 科学会議の意見募集について
4. GPEX と AsiaPEX について
5. 第 25 期 GEWEX 小委員会の活動について
6. その他

配布資料：

資料 1: 議事次第

資料 2: GEWEX 小委員会第 3 回会合議事要旨_提出版

資料 3: GPEX 科学計画ドラフト

資料 4: GPEX 科学計画ドラフトへの意見募集の依頼概要

議事要旨:

1. 議事要旨の取り扱いについて

議事要旨の最終的な取りまとめを委員長、副委員長、幹事に一任することに合意した。また、会議の録音について合意した。本会合の議事要旨、発表資料は学術会議に配布資料として提出することに合意した。

2. GEWEX 国際会議の実施計画について：山田委員、佐藤委員

(1) 第9回 GEWEX Open Science Conference (OSC) 準備の状況

本会合では、山田委員、佐藤委員より説明が行われた。以下に要点を記す。

- ・5月上旬に GEWEX 科学運営グループ(SSG)で正式に開催が承認された。
- ・GEWEX OSC のホームページの作成、公開も進行中である。
ホームページアドレス：<https://www.gewexevents.org/meetings/gewex-osc2024/>
- ・会場は京王プラザホテル、最大6会場のパラレルセッション会場やポスター会場を確保した。
- ・テーマは「水・気候: Water Climate」となった。GEWEX 運営委員会において、トピックについて議論した。
- ・日程、参加費（一般参加費は600ドルを検討）についても GEWEX サイドと合意して決定しつつある。
- ・今後のスケジュールについて、9月に最初のメールでの告知、10月に2回目の告知、11月に講演アブストラクトの受付開始、アブストラクトの登録締切は2月を予定している。
- ・英語フライヤー、日本語チラシを作成中である。各関連学会で委員の方々に宣伝をお願いしたい。
- ・サイドイベントや特別セッションについての企画も進めつつある。企画案も募集中である。
- ・日本学術会議の共催は承認された。各学会の後援等についても進行中である。
- ・今後、アドバイザリー会議、実行委員会を順次開催していく予定である。（第1回はそれぞれ8月を予定。）
- ・各種助成への申請を進めているが、周辺に助成金の応募がある場合はお手伝いいただきたい。

(2) 山田委員・佐藤委員との質疑・意見

質問：省庁に特別セッションを依頼するという話があったが、それ以外に後援依頼はされるか？

山田：Conference 全体あるいは特定セッションだけについて依頼するのか、そのあたりも

含めて、考慮中である。関連書類等の例があれば拝見したい。

意見：気象学会に日本で開催される国際会議に海外研究者を招聘する補助金があるので、ぜひ応募されるとよい（締め切り 10/30）。

質問：(AsiaPEX のセッションを念頭に) 特別セッションの額は？全体セッションの構成はどのように決めるのか？

佐藤：AsiaPEX は通常のセッションへの構成を考えたい。GEWEX 本部と GEWEX パネルの共同議長と相談して決める。こちらからも提案可能なはず。増永氏のご存じかもしれない。

意見：今のところ、OSC の内容の具体的な検討は始まっていない。

佐藤：日本側から全体セッションの講演者の推薦などいただきたい。

意見：会費を上げて良いと思われる。(AGU だと Early bird で 725 ドル)

質問：参加費の払い戻しはあるか？

佐藤：払い戻しはない。参加費は当初案ではもう少し高かった。

山田：参加費については、もう少し調整は可能である。

質問：この委員会に手伝ってほしいところは何か？

佐藤・山田：資金獲得についての助力。招待すべき人、参加して欲しい人の人選。後々の参加者対応。各学会への宣伝等。OSC 後の学術誌特集号への貢献。

3. GPEX 科学会議への意見募集について

堀之内教授から GPEX への意見募集の周知があったが、気象学会系のメーリングリストであったため、本小委員会のメーリングリストに改めて展開し、委員の皆様から意見をいただくこととする。

4. GPEX と AsiaPEX について：寺尾委員

AsiaPEX と GPEX の協働について堀之内教授に対して意見を出した。OSC において共同でセッションを設けることを構想している。

5. 第 25 期 GEWEX 小委員会の活動について

第 24 期では GEWEX OSC の招致に尽力してきた。また、GEWEX の各パネルや AsiaPEX における日本の研究者、研究コミュニティの活動の支援、情報共有を行なった。

25 期は 9 月末までのため、26 期を早く立ち上げないといけない。学術会議の会員、連携会員から GEWEX 小委員会の委員長を立てないといけない。

6. その他

AsiaPEX について

・(寺尾委員より) 先日 GHP に AsiaPEX の科学計画 (Science Plan) を提出したが、改訂

の依頼があり、8月末頃を目途として改訂の予定である。

- ・その他、RHPに関連して、山岳を扱う横断的な活動を模索する動きもある。
- ・(佐藤委員より) GEWEX SSGに参加したが、AsiaPEXはGHPにおいて歓迎されており、上記の寺尾委員からの報告のように科学計画の改訂のリクエストがあった。GHPでは、中央アジアで新しいRHPを立ち上げる動きがあった。

GDAPについて

- ・(松永委員より) GDAP会合は10月第3週に開催。10月17-19日のGDAPとCERESの会議に連続して開催される予定である。次回会合でGDAP会合の内容について報告する。

GASSについて

- ・(増永委員より) GASS関連では7/10-13にCFMIPとGASSの共催の会議(参加者250人)があった。

今後の予定

- ・GEWEX小委員会25期会合を9月にもう一度開催する。